

## 平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成29年 4月18日(火)

2 調査対象 第3学年生徒28名

### 3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語A、国語B 数学A、数学B)

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用(知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力)」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

### 4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A(主として知識に関する問題) …おおむね全国平均と同程度でした。  
国語B(主として活用に関する問題) …おおむね全国平均と同程度でした。  
数学A(主として知識に関する問題) …全国平均を下回りました。  
数学B(主として活用に関する問題) …全国平均を下回りました。

(2) 生徒質問紙調査

#### 成果が見られた項目

- 家で学校の宿題をしていますか。
- 1、2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。
- 読書は好きですか。

#### 課題が見られた項目

- 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。
- 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。
- 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

### 5 学力向上の取り組み

今回の調査結果で国語科はおおむね全国平均と同程度、数学科は全国平均を下回っており、基礎基本の確実な定着を図るとともに話し合い活動を通して自分の考えを深めていく必要があります。そこで、「南相馬の授業スタイル」をもとに次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・チャレンジテストによる基礎基本の定着
- ・自分の考えをしっかりと持ち、話し合い活動を設定することで、自分の考えを深め、広げる。

### 6 保護者・地域の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 規則正しい生活をおくることで、落ち着いて家庭学習に取り組ませる。
- 地域行事等への参加により、身の回りの出来事に関心を高める。